

山岸運送株式の「島田市プロモーション車両」お披露目

◎広報課 ☎36・7355

山岸運送株式会社が「島田市緑茶化計画」と「しまだ大井川マラソンinリバイ」のプロモーション車両をお披露目しました。同社は、新導入した車両印刷機でトラック2台をペイント。車両は、関東圏や関西圏へほぼ毎日走行します。

また、マラソン大会などのイベント時には、トラック荷台のウイングを上げてステージとしても活用可能です。民間企業と行政が協力し合い、島田市の元気を発信していきます。



島田市の魅力をアピールする迫力あるデザイン

ボーイスカウト団員6人が最高章を受賞

◎社会教育課 ☎36・7963

島田地区のボーイスカウト団員6人が、高校生年代に与えられる最高章「富士スカウト章」と、中学生年代の最高章「菊スカウト章」を受賞しました。19日には、菊章受章者3人が、濱田教育長に成果を報告しました。

訪問したのは、川原崎高史さん、福田紘大さん、和田愛加里さんの3人。和田さんは「今後も活動を続けて、富士章を目指したい」と、今後の活動への抱負を力強く語ってくれました。



教育長に成果を報告する受章者3人

島田市が国際的な森林認証「FSC」取得へ

◎農林課 ☎36・7165

市は、環境と経済を両立させた世界水準の森林管理を第三者機関が評価・認定する森林認証「FSC」を、今年度取得します。これは、川根本町が主となり認証取得を進めてきた「F-net 大井川」に、島田市と藤枝市が新たに加入することで実現するものです。

染谷市長は「森林認証材は、東京五輪や富士山静岡空港などの大型施設で、多くの利用が見込まれている。加入により、さらなる森林の保全と



(右から) 記念プレートを手にする染谷市長、鈴木川根本町長、栗田藤枝市副市長

林業の振興に、積極的に取り組んでいきたい」と話しました。

元行政相談委員の岡村榮三さんに総務大臣感謝状贈呈

◎生活安心課 ☎36・7153

長年、行政相談委員を務めた岡村榮三さんに4月13日、総務大臣感謝状が贈呈されました。静岡行政評価事務所の川田所長は市役所を訪れ、染谷市長の立会いのもと、3月31日付けで退任された岡村さんに、感謝状を手渡しました。

感謝状を受け取った岡村さんは「行政と市民とのパイプ役を心掛けて活動した。相談者からの『ありがとう』という言葉が励みになった。行政サービスの向上につなげていくことができたならうれしい」と穏や



川田静岡行政評価事務所長から感謝状を受け取る岡村さん(右)

かな口調で、16年間の活動と受賞の喜びについて語ってくれました。

## 大塚楓佳さんが食育書道展で文部科学大臣賞を受賞

◎学校教育課 ☎36・7955

「第9回全国いのちの食育書道展」で、最高賞の文部科学大臣賞を受賞した大塚楓佳さん（藤枝明誠高1年）が4月18日、染谷市長を表敬訪問しました。同書道展は、書に色を付けたり、絵を描いたりして、自由な発想で健康を考え表現する作品展。大塚さんは「駿河の桜海老」の文字に、青とピンクの背景を描き、全国から集まった約5200点の中から最高賞に選出されました。

大塚さんは「家族の思いが詰まっている静岡の特産品を表現したかった。

た。今回の受賞を励みに、書道をさらに頑張っていきたい」と受賞の喜びを語ってくれました。



作品を手に受賞を染谷市長に報告する大塚さん（右）

## 市と駿遠地区畳商工業協同組合が災害時の協定を締結

◎危機管理課 ☎36・7320

市は、市内と近隣市の畳店7業者で構成する「駿遠地区畳商工業協同組合」と、「災害時における応急復旧に必要な畳の調達に関する協定」を締結しました。

この協定締結により、災害時には同組合から避難所などに畳が提供・設置されます。池田喜政代表理事は、「畳は和文化を大切にしている島田市では、なくてはならないもの。避難所で少しでも日常の生活に近い状態で過ごし、温かい畳の上で休むことが

できれば、災害時でも安らぐことができるのでは」とあいさつしました。



協定書に署名する池田代表理事（左）と染谷市長

## 川根温泉メタンガス発電施設が竣工

◎観光課 ☎36・7394

川根温泉源泉から湧出するメタンガスを燃料とした「川根温泉メタンガス発電施設」が完成し、4月11日に竣工式を開催しました。式典では、関係者が起動ボタンを押し、システムの稼働状況を示すモニター画面で発電を確認しました。同施設では、一日当たりの発電量で、川根温泉ホテルが使う電力の約6割を賄うことができます。また、発電時の熱は川根温泉ふれあいの泉に供給します。

メタンガスの採掘権取得は、改正鉱業法の特定区域制度による全国初

の事例となり、全国から注目を集めています。



発電システムの起動ボタンを押して竣工を祝う関係者

## 市民団体がまちづくりの実践を発表

◎協働推進課 ☎36・7402

市では、総合計画に掲げる「協働のまちづくり」を推進するため、まちづくりに積極的に取り組む団体に対し、交付金を交付しています。

4月23日には「平成28年度まちづくり支援事業交付金」の交付を受けて活動した団体による事業報告会が開催されました。報告会には、18の市民団体などが参加し、昨年度に実施した活動やイベントなどを発表。報告会後の交流会では、団体同士の情報交換が活発に行われました。



まちづくりの実践活動を発表